

開校70周年記念「輝き」プロジェクト

令和5年11月10日（金）

PTA 顧問会【報告会より】

1 記念行事の体制等

○コンセプト **繋ぐ。過去から未来へ**

- ・これまでの伝統と学校史を重んじながらも、その先の未来「100年」を見据え、固定概念的な発想から脱却しつつも、価値ある記念式典にしたい
- ・ポストコロナ社会を迎え、地域と**繋がる**ことで、共に日常を取り戻し、互いの気持ちを高め合い、学校理解・地域理解を深める

○期日：**令和6年11月16日（土） 午前10：00～11：30**（※時間は予定）

会場：本校体育館 他（グラウンドなど）

○組織名：**開校70周年記念事業実行委員会**

- ・実行委員会 …… 実働部隊として、現役 PTA 組織（原則）
- ・相談役 …… 地域の各町会長・自治会長様方
- ・顧問役 …… 61期以降の元 PTA 会長様方

【具体的組織】

＊極力、機動面を重視して、コンパクト(簡略化)にした組織

＊準備期間が短期間（約1年6ヶ月）のため、機動面を重視した組織的な運営を重視

□実行委員会 実行委員長（ PTA 会長 ）

式典部 …… 校長、教頭、主幹、教職員 他

祝賀祭部 …… PTA 副会長 他

記念誌部 …… PTA 広報部長、広報部員

記念品部 …… 3学年部長、他①②学年部、生徒会本部

□事務局 幹事、現 PTA 役員、他

2 記念行事の主な内容

項目①【記念式典等】

- ・式典は、本校体育館をメイン会場として実施
- ※アンサンブルリベルテ吹奏楽部団による祝賀演奏会（案）
- 吹奏楽部とのコラボレーション演奏（案）
- ・従来の形式で実施する祝賀会を実施せずに「祝賀祭」（体験・参加型）を企画・実施
- ※画一的な祝う「会」にこだわらずに、「祭」の要素を加える → 地域と共に式典を祝いたい

●資金面 ・後援会からの助成金 ・記念式典の積み立て ・寄付金（検討中）

●祝賀祭 **町内会の夏・秋祭り**で出店された「模擬店・屋台」を依頼して、「お祭の雰囲気」を演出
→実行委員会祝賀祭部より、各町会長様方に依頼する方向（案）

・飲食面について

→R5にバザーを拡大して実施→学校における飲食ができる基盤作り

※地域の一般の方にも気軽に足を運んで頂き、一緒に記念式典をお祝いしたい

・本校の卒業生（高校生や大学生）向けに、当日の屋台等のボランティアを募る
→HPによる広告やQRコード活用（案）

●会場装飾・学校の式典（入学式・卒業式）に汎用可能な「造花鉢」を初期投資（検討中）

項目②【記念誌】

記念誌のコンセプト

- 記念誌冊子を作り上げることに目的を見いだすのではなく、手に取って文字通り記念になるよう、式典の基本理念「繋ぐ。過去から、未来へ」を伝えることが出来る記念誌にしたい
- 当日配布する「記念誌」と式典後に配布する「記念リーフレット」の2つの冊子を発行（案）
- 従来の記念誌の形・発想を覆すような構成を考案
 - ※挨拶文【①市長②教育長③校長④PTA 会長⑤記念式典実行委員長⑥後援会長 6名予定】
 - ※町会長様方の顔写真と御名前・役職を記載（案）
 - ※広報部が発行している機関誌「しわすだ」の活用
 - ※歴代の校長の挨拶 4名予定（小田長校長、春山校長、鈴木校長、山角校長）
- 動画や音源、写真等をHPにアップ。QRコードなどで、ダウンロード視聴可能
- ※従来の「アナログ」的側面と近年の「デジタル」的側面を融合したハイブリッドな記念誌

項目③【記念品】

- マスコットキャラクター（ななきち）を軸に、キャラクターグッズを生徒会本部とコラボ企画
- ※タオル、クリアファイル、缶バッジ、箸、キャラクター入り箸置き 他

③ 70周年記念事業向けに進行されている企画

- ・制服、カバンのフルモデルチェンジ ※R6年度より（現小学校6年生より）
- ・校章のシン・ピンバッジ



70周年マスコットキャラクター

【ななきち】